

飼料イネと他作物との2毛作栽培

これまでの飼料イネ栽培

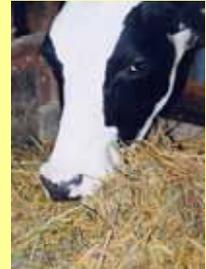
飼料イネだけを栽培
(6月～10月)



飼料イネ専用収穫機で収穫, サイレージ調製



ラップサイロとして貯蔵



発酵しサイレージとなつた飼料イネを牛に給与

冬～春は作付なし

これからは・2毛作

夏作物は、飼料イネ(6月～10月)

冬作物は、イタリアンライグラス、エンバク

(10月～5月)

(11月～5月)



不耕起播種による省力栽培
(播種直後、堆肥散布)
(耕起栽培も可能)



飼料イネ専用収穫機は、イタリアンライグラス、エンバクも収穫可能



- ・播種量 イタリアンライグラス 3kg/10a
エンバク 6kg/10a
- ・収穫期 出穂後30～40日
- ・含水率 70～75%
- ・乾物収量 600kg/10a

- イタリアンライグラス、エンバクサイレージの品質
- ・水分 70～75% ・発酵品質 良好
- ・TDN含量(乾物中推定値) 50%以上
- ・泌乳牛の乾物摂取量 6～8kg/日(嗜好性は良好)

2毛作栽培による利点

- ・飼料イネ生産組織の売上増加
- ・飼料イネ専用収穫機の有効利用
- ・自給粗飼料の供給増加 ・堆肥散布量の増加